

SSI2023学会大会プログラム（9月11日現在。最新版は、学会大会特設サイト（<https://ssi2023.award-con.com/>）にログインの上、スケジュールをご確認ください。**ウグイス色のセルは、オンライン発表予定です。**
このプログラムは、A3版横で作成しております。

立教大学池袋キャンパス5号館		venue_A	venue_B	venue_C	venue_D	venue_E	venue_F
教室		5301	5302	5303	5304	5305	5306
9月16日(土) 午前10時～12時	セッション	WS1:「モバイルXソーシャル時代」のSNS使用と幸福感等について	災害・リスクコミュニケーション1	技術と社会1	地域と情報化1	テキスト分析1	情報行動・コミュニケーション1
	座長(司会)	舘 秀典(駿河台大)	河井孝仁(東海大)	村舘靖之(内閣府)	山本佳世子(電気通信大)	猪原健弘(東京工業大)	小寺敦之(東洋英和女学院大)
	コメンテーター		関谷直也(東京大)	本田正美(関東学院大)	岩井淳(群馬大)	山本仁志(立正大)	西田亮介(東京工業大)
	発表者①	叶 少瑜(筑波大)	井上 能行(名古屋大)災害時の避難意図をアンケートから読み解く	目黒 雅昭(群馬大)スマート化に向けたデジタルツインの展開と課題	倪 卉(島根大)中国における「デジタル農村」戦略の背景と政策について	白銀 純子(東京女子大)ハッシュタグ・フェミニズム運動の特徴(1): #KuTooの分析から	水野 一成(NTTドコモ)高齢者の外出を伴う人との交流と「ICT利用時間」「趣味活動」の関連
	発表者②	照山絢子(筑波大)	JIN WEN(東京工業大)新型インフルエンザ対策をめぐる行政のリスクコミュニケーションについて(1)——2005年以前の議事録を中心に	富島 悠介(中央大)日本における産業別のDX取り組み状況に関する分析	鷹尾 直明(静岡大)ケアマネジャー支援のための社会資源マップのWebアプリと紙マップの制作 ～浜松市北区引佐・細江・三ヶ日～	有馬 明恵(東京女子大)ハッシュタグ・フェミニズム運動の特徴(2): #わきまえない女, 生理の貧困, 夫婦別姓の分析から	小島 誠也(NTTドコモ)スマートフォン利用行動と性格特性の関連
	発表者③	若林 啓(筑波大)	白石 沙織(香川大)香川県民の選好するカーボンニュートラルロードマップについての考察	濱松 若葉(津田塾大)障害者就労におけるIT活用と「能力」観-その歴史と現状から-	章 立(島根大)アニメ聖地巡礼を活用した地域振興の継続性の課題 -2021年度と2022年度の全国アニメ聖地アンケート調査の比較を通じて-	増山 千菜美(中央大)テキスト解析を用いたAIメンタルヘルスアプリに関する計量的考察	伊藤 賢一(群馬大)青少年のネット長時間利用と疲労度
発表者④	福沢 愛(武蔵野大)					和田 伸一郎(立教大)アクターネットワーク理論から単語埋め込みモデルを用いたTwitter分析を組み立てる-「毒親」データを事例に	
9月16日(土) 13時15分～14時45分		<p align="center">基調講演(5121) 鳥海不二夫(東京大)「情報的健康の実装に向けて」</p>					
9月16日(土) 15時00分～17時45分		<p align="center">シンポジウム(5121) 「デジタルトラストとは何か」JST-RISTEX23年度新規公募プログラム「情報社会における社会的側面からのトラスト形成」とのコラボレーション 登壇者:湯淺 壘道(明治大、プログラム統括)、平 和博(桜美林大)、小笠原 盛浩(東洋大)</p>					
9月16日(土) 18時～20時		<p align="center">懇親会(松本楼)</p>					

立教大学池袋キャンパス5号館		venue_A	venue_B	venue_C	venue_D	venue_E	venue_F
教室		5301	5302	5303	5304	5305	5306
9月17日(日) 9時30分～11時30分	セッション	情報と倫理	WS2: 新型コロナウイルス禍の新聞報道をめぐるリスク・コミュニケーション	技術と社会2	地域と情報化2	テキスト分析2	情報行動・コミュニケーション2
	座長(司会)	伊藤賢一(群馬大)	坂田邦子(東北大)	飯尾淳(中央大)	野田哲夫(島根大)	山本竜大(名古屋大)	岡田勇(創価大)
	コメンテーター	河島茂生(青山学院大)	田中幹人(早稲田大)	庄司昌彦(武蔵大)	渡部春佳(NIRA総合研究開発機構)	和田伸一郎(立教大)	大野志郎(東京大)
	発表者①	山口 達男(目白大) 情報社会における(個人)の在り方	田中泰義(毎日新聞)	糸賀 千晴(駒澤大) 階層的なエリア分割に基づく情報提供システムの実装と評価	池田 佳代(東海学園大) 地域医療機関情報に関する研究～医療機関選択における情報の重要度と広告規制認知を中心に～	永井 健太郎(早稲田大) 新聞社説と世論調査結果を扱う見出しの関係について～消費税を事例に	梅原 英一(新潟国際情報大) マンガの紙利用者と電子利用者の調査
	発表者②	名倉 卓弥(筑波大) ソーシャルメディアにおけるトピックの重みづけがエコーチェンバーの形成に与える影響	橋本純次(社会構想大学院大)	川畑 泰子(立教大) 教育ICTビッグデータにおける展望: GIGAスクール構想とスマートフォンアプリケーションの活用動向	味戸 正徳(宇都宮大) 交通事故に関するTwitter上の投稿内容と拡散傾向に関する基礎的分析	吉見 憲二(成蹊大) 大学名の共起関係から見た評価と大学群の効果	佐久間 勲(文教大) ワールドカップサッカー・カタール大会と日本人のナショナル・アイデンティティ——メディアの影響——
	発表者③	岩瀬 祥瑚(明治大) 情報社会における「名前」についての社会哲学的考察	鈴木優香理(東北大)	南川 天希(慶應義塾大) 自己追跡技術の書く個人誌	中野 邦彦(武庫川女子大) 都道府県におけるオープンデータサイトの運用に関する研究		曾我 千亜紀(大阪産業大) 対面とオンラインのコミュニケーション空間: デジタルゲームとアナログゲームを比較して
発表者④	山中 惇史(立教大) オンラインニューススフィアの道徳的特徴にかんする研究						
9月17日(日) 12時15分～12時45分	会員集会						
9月17日(日) 13時～15時	セッション	情報経済	災害・リスクコミュニケーション2	AIと社会	連携報告「オープンデータ・オープンガバメント」	WS3: 社会情報学分野における研究データの取得方法	WS4: フェイクニュースと民主主義の危機
	座長(司会)	中俣保志(香川短大)	三浦伸也(防災科学技術研究所)	服部哲(駒澤大)	庄司昌彦(武蔵大)	本田 正美(関東学院大)	大石裕(慶応義塾大)
	コメンテーター	吉見憲二(成蹊大)	坂田邦子(東北大)	齋藤長行(仙台大)			大石裕(慶応義塾大)
	発表者①	張 麟楓(島根大) 中国のライブコマース市場による経済効果の推計	王婧琦(京都大) 注目な出来事と気候変動議論の拡散構造について	小久保 凜(中央大) ChatGPTによる対話型シリアスゲームの実証	遠藤 守(名古屋大) 官民連携と人材育成を前提としたオープンデータの推進	本田正美(関東学院大) 「総論/公開データ」	清原聖子(明治大) 「アメリカにおけるメディア不信とフェイクニュース～2020年大統領選挙を中心に」
	発表者②	村舘 靖之(内閣府) 景気循環におけるマネーストックの先行性の検証-複素ヒルベルト主成分分析を用いて-	クマレ ハラルド(German Institute for Japanese Studies) 日本のコロナ対策と包括的データ戦略の関連性について	山本 皓太(中央大) GPT-4と人間の生成した文章の読者認識の違い - 因子分析による信頼性評価 -	庄司 昌彦(武蔵大) 大学・自治体の対応から考察するシビックテック活動における生成AI活用の論点	中野邦彦(武庫川女子大) 「アンケート調査データ・インタビュー調査データ」	小笠原盛浩(東洋大) 「マスメディアへの信頼回復はメディア環境の改善につながるか？」
	発表者③	中村 雅子(東京都市大) 新型コロナ感染拡大前後のクラウドファンディング支援者の変化とその含意	劉 兆媛(北京外国語大) How people's response to the COVID-19 pandemic changes from the first to the seventh wave of the pandemic	木村 珠星(中央大) 人工知能によるレコメンテーションが、我々に与える影響について	青木 和人(鈴鹿大) シチズンサイエンスによる三重県の交通事故統計情報オープンデータ分析	後藤晶(明治大) 「実験データ」	
発表者④			華 金玲(慶應義塾大) 中国におけるAIの政策形成と社会的受容		吉田暁生(ジャワハルラール・ネルー大) 「ソーシャルメディアデータ」		
9月17日(日) 15時15分～17時15分	セッション	WS5: 社会情報サミット(発表順未定)		WS6: データ活用の社会実装	WS7: デジタル社会とウェルビーイング研究部会企画ワークショップ		
	座長(司会)	木村忠正(立教大)		岡田忠(鹿島情報技術研究所)	吉見憲二(成蹊大)		
	コメンテーター	河又貴洋(長崎県立大)		平山雄太(IDEAPOST株式会社)	伊藤賢一(群馬大)		
	発表者①	中央大学・文学部・社会情報学専攻		飯尾淳(中央大) 「Covid-19パンデミックで人々の行動はどう変化したか? 大規模アンケートの分析(1)」	山下洋平(瀬戸内海放送) 「ルボ ゲーム条例」		
	発表者②	東京工科大学・コンピュータサイエンス学部・社会情報専攻		松崎和賢(中央大) 「Covid-19パンデミックで人々の行動はどう変化したか? 大規模アンケートの分析(2)」	齋藤長行(仙台大) 「青少年の主観的幸福感とゲーム・プレー」		
	発表者③	同志社大学大学院・理工学研究科・社会情報学研究室		蕨井将司(江戸川区平井東小学校) 「小学校におけるデータ活用: 重み付けや数値化による数理科学的意決定の実践から」	平野裕二(ARC=Action for the Rights of Children/翻訳者) 「デジタル環境における子どもの権利とウェルビーイング」		
発表者④	目白大学・社会学部・社会情報学科			中俣志保(香川短期大) 「教育社会学の観点から香川県ゲーム条例を再考する」			
発表者⑤	和歌山大学・社会インフォマティクス学環						